

社会教育においては、生涯学習活動の充実を図るため、子どもたちが芸術舞台を通じて地域の文化、歴史に誇りを持ち、島を愛する心を育てる取り組みとして、現代版組踊やヤングフェスティバル、新春書道展、各種講座・体験活動など、幼児から高齢者に至るまで町民が生き生きと学習活動ができるよう支援してまいります。

町立図書館「ほんのもり」においては、町民の教育と文化の発展に寄与することを目的に、乳幼児期からの読書支援としてブックスタート事業を実施いたします。

文化振興については、町民が文化活動に親しめるよう久米島町文化協会と連携を図りながら、関連行事の活性化を促し文化活動の充実発展に努めてまいります。

また、地域に根づく伝統文化として、各地域で受け継がれている伝統行事が、将来にわたって保存・継承されていくことを目的とし、「ふるさと伝統文化継承補助金」を新設し、地域の文化継承を推進いたします。

文化財については、久米の五枝の松をはじめとする

天然記念物などの松くい虫防除対策を実施いたします。他にも災害により一部崩落した宇江城城跡、具志川城跡の石垣について修復を進めてまいります。

他の指定文化財についても修復・維持管理を計画的に実施し、学習教材や観光資源として活用されるよう努めてまいります。

博物館においては、収蔵資料の保存管理を始め、新たに国指定重要文化財となる「上江洲家関連資料」のお披露目展示会のほか、各種講座・教室等の開催により歴史・文化に関する情報の発信に努めてまいります。



上江洲家関連資料

ホテル館においては、豊かな自然環境を後世へ遺すことを目的に、多くの皆様

いて知り、学べる機会を提供してまいります。町史編集においては、編集計画に基づき調査・資料収集等に向けて引き続き取り組みを進めます。

公共事業の取組

町が発注する公共事業については、町内企業で対応できるものは町内企業へ優先発注に取り組んでまいります。県発注の公共工事についても同様な取り組みを行うよう要請してまいります。

また、県産品等を優先的に使用し、町内経済の安定的な成長を目指します。

町民の生活・福祉の向上及び産業振興の基盤となる町道及び農道の整備を推進してまいります。

よりよい生活環境の確保のための町道整備については、比嘉2号線、大原ビーチ線及び宇江城城址線の改良工事を進めてまいります。

比嘉2号線が今年度完了することから、新規路線の補助採択に取り組んでまいります。また橋梁については、継続して補修工事を行うてまいります。

持続的な農業の発展のための農業基盤整備については、農道、耕土流出防止や排水路等の整備を引き続き実施してまいります。

道路等の維持管理については、老朽化や損傷度などを把握しながら状況に応じて補修や修繕に努めてまいります。

漁港整備については、漁業従事者の安全確保と就労環境の改善を図るために新たな整備計画の策定に取り組みとともに、適切な維持管理に努めてまいります。

次世代産業の誘致

海洋深層水関連産業の振興については、沖縄県が推進する海の恵みを利用した持続可能な社会経済開発である「ブルーエコノミー」を先導する地域として、SDGsへの取り組みや豊かな海洋資源を活用した新たな産業創出の展開を図る必要があります。

島の資源である海洋深層水をクリーンエネルギーの供給や、食糧・水の生産に複合的に活用する持続可能な島嶼コミュニティ「久米島モデル」実現に向け、久

米島海洋深層水活用全体計画を基に大容量取水施設の整備に向けて取り組んでまいります。

再生可能エネルギーの普及拡大については、地球温暖化対策に取り組む世界的潮流を受け、再生可能エネルギーの普及拡大が急務となっております。

本町でも久米島町エネルギービジョン2020及びゼロカーボンシティ宣言の取り組みとして、民間活力による海洋温度差発電の実用化に向けた実証事業や公共施設及び一般住宅への太陽光発電設備等の設置を推進するとともに、個人や法人等に電気自動車や家庭用充放電設備の導入費用について一部補助を行い、町内の再生可能エネルギーの普及拡大に取り組んでまいります。



海洋深層水関連商品